

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	子育てサポート交流広場ハッピーハウス		
○保護者評価実施期間	R8 年 2 月 25 日 ~ R8 年 3 月 20 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	R8 年 2 月 25 日 ~ R8 年 3 月 20 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	R8 年 2 月 25 日 ~ R8 年 3 月 20 日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	R8 年 3 月 25 日		

○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小学生期の困り感や学校生活に寄り添いながら、丁寧な見立てと支援を行えていることが強み。	学校や家庭と連携を図りながら、利用者一人ひとりの特性や困り感に合わせた丁寧な支援を心掛けている。	保育所等訪問支援で培った学校連携や環境調整の経験を、今後は放課後等デイサービスでの支援にも活かし、より安心して過ごせる支援につなげていく。
2			
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学校ごとに連携方法や支援体制に違いがあり、継続的な情報共有や支援調整が課題となっている。	学校ごとに支援体制や情報共有方法が異なることに加え、限られた訪問時間の中で状況把握や連携を行う必要があるため。	保育所等訪問支援で培った学校との情報共有や環境調整の経験を、今後は放課後等デイサービスでの支援にも活かし、より丁寧な連携や支援につなげていく。
2			
3			